

# JAL 愛媛争議団を支える会

## ニュース



勝利解決の日まで  
たたかう

発行：JAL 不当解雇とたたかう愛媛争議団を支える会  
連絡先：愛媛自治労連会館3F愛媛労連内  
松山市三番町8-10-2



# 選択的夫婦別姓制度についてどう思う？

JAL被解雇者労働組合  
西予市在住 大池ひとみ

昨年末から愛媛を飛び出して、合ったり、仲間とのかかわりで紹  
 四国各地、また関東での活動に参 介されたり、行く予定のなかった  
 加する機会が多くなった。 ところでお世話になったり、そんな  
 時間もかかるし、お金もかかるけ なこんなで物語のように人の輪が  
 ど、いろいろな場所ですいろいろな 広がっている。地元でも町おこし  
 方々と出会い、たくさんの方の パワーのボランティアに参加し、しんど  
 をいただいている。人と人の繋がい 思いをしながらも充実した  
 りって不思議なもので、偶然知り 日々、楽しくて仕方がない。でも  
 世の中には理不尽なこと多く、あ ちこちで苦しんでいる方がたくさ  
 んいらつしやるのも事実だ。 先日、横浜・桜木町で、『フェミ・

ブリッジ』という集会に参加させ  
 ていただき、性暴力、ジェンダー  
 平等、平和と民主主義、女性蔑視  
 の神奈川県知事、選択的夫婦別姓、  
 沖縄基地被害など女性たちがマイ  
 クを持って訴えた。予定には入っ  
 ていなかった我々も女性差別問題  
 を絡めて話をさせていただきました。  
 このたくさんの方の問題の中から、  
 今回、私を取り上げたいのは「選  
 択的夫婦別姓」について。  
 皆さんはこれについて、どう思

## 大池ひとみさんとは11年を経て また出会う事になりました

年金者組合西予支部 桑名千代子

## 私も 応援 します



私が JAL 不当解雇とたたかう愛媛争議団  
 の存在を知ったのは、国際女性デー第54回(20  
 13・3・8)愛媛中央集会の時でした。私は「愛媛  
 県退職教職員連絡協議会(退教協)」の会員とし  
 て参加をしていました。講演の後「JAL 解雇 2  
 年」という会場発言があり、若い 2 人が切々と訴  
 えていた姿が今も残っています。当時の私は、不  
 当解雇に怒り現場復帰を願う訴えだと単純に受  
 け取り、可能性は薄いと思うのに頑張っているな  
 と思っていました。そのお二人が、大池ひとみさ  
 んと林恵美さんだったのです。

昨年転居先の年金者組合西予支部の会で、

西予市に住む大池ひとみさんと(私の中では)再  
 会しました。身近にひとみさんの活動や生き方に  
 触れるにつけ、あの時には分からなかった運動の  
 意義が見えてきました。ひとみさんがなぜ人の集  
 まるところへ出かけ、熱く語り、運動を続けている  
 のかーそれは 14 年前の165名の解雇は必要の  
 ない解雇、モノ言う労働者の排除と組合の弱体  
 化を狙ったもので空の安全に逆行するものだから。  
 自分たちだけでなく、好きな空の現場で今も  
 働いている仲間たちを守る闘いでもあるからー  
 今、私はこの再びの出会いを大切にしてい  
 きたいと思っています。

